



## 千葉大学ユニオンニュース第0号

2004年8月11日 編集・発行：千葉大学ユニオンニュース委員会  
ホームページ：<http://www.age.cc/~cuu/> メールアドレス：cu\_union@ybb.ne.jp  
電話・ファックス：043-290-2234 ファックス専用020-4666-6229  
ユニオン事務局：総合校舎G号館401室

# 千葉大学ユニオン

## 結成のお知らせと加入のご案内

千葉大学ユニオン（組合）が、7月22日、結成されました。千葉大学で働く職員が寄り合い、明るく気持ちよく働ける職場をつくることで、社会に貢献する大学にしたい——それが、ユニオン結成の目的です。

一人ひとりの力は小さいのですが、多くの人が集まれば、より大きな力となり、働きやすい環境をつくることができます。皆さんがユニオンに加入することで、新しい改革への一歩が始まります。一歩前進するために、あなたのユニオンへの参加をお待ちしています。

### ■ ユニオン誕生の経過

千葉大学は、本年4月から国を離れて、法人化されました。その際、労使協定の締結が必要でした。各事業場ごとに代議員を選出し、さらにその代議員の互選により過半数代表者を選出し、大学側と交渉しました。この経過は、皆さんご存知のとおりです。本年1月から2カ月かけて行われた代議員選挙、過半数代表者の決定、そして大学側との交渉は、3月末日ぎりぎり（一部は4月）に決着をみましたが、毎年、こうした膨大なエネルギーを消耗することは生産的ではありません。新たに、組合結成の声が上がりました。

### ■ ユニオンが必要なわけ

千葉大学は、働きやすいでしょうか。一見、悪い環境ではないと思われませんが、けっしてよい環境になっていないと感じる職員がいることも事実です。日常的な残業には、各職場とも困っています。困っていると一人が発言しても、かき消されがちです。多くの人意見がまとまれば、パワーが生まれます。

しかし、理想的な環境はすぐには実現するものではありません。こうしたままならない現実の中、千葉大学をよくしたい、いい職場にしようとする人がユニオンに集まることに意味があります。仲間が大勢いることは、安心です。心がつながっていると「連帯感」こそが、ユニオンの存在意義です。

ちなみに、ユニオン結成のさなかに行われた大学



側との交渉で、「フルタイム非常勤職員の夏期休暇」と「パートタイム非常勤職員の忌引き休暇」が認められました。全国大学でも数少ない改善です。力を合わせれば、少しずつ成果があがっていきます。

いい職場にすることは、私たちのためだけのものではありません。私たちがいなくなったあとの、あとの、次の世代にも受けつがれます。千葉大学は働きやすい、いい職場だ、職員は生き生きとして働いている、千葉大学で働きたい、そんな評判が立つような千葉大学にしたいものです。

### ■ 10月21日に第1回大会を開催

ユニオンは結成されたものの、規約が「暫定」です。かんじんの会費は、所得に応じた金額にすることはほぼ了承されていますが、年額いくりにするかは決まっていません。

委員長も決まっていません。10月21日に開催される「千葉大学ユニオン第1回大会」に向けて、支部をつくり、支部からの代議員により正規の役員が選出されるまで、当座の責任者として、私、宮崎紀郎（みやざき・みちお：工学部デザイン工学科）が議長の名目で勤めさせていただきます。第1回大会で、規約が決まり、新役員が決まって、本格的なユニオンのスタートが切られます。

あなたの加入が、ユニオンを強力なものにします。ぜひご加入ください。入会の詳細は、ホームページをご覧ください。

2004年8月11日

千葉大学ユニオン議長 宮崎 紀郎

### ■ ロゴ（シンボルマーク）デザイン：宮崎紀郎

オリブがCUU（Chiba University Union）を囲んで、右上がりに伸びていることで、みんなが「協力し」「発展する」ユニオンにしようとする気持ちが込められています。

## 千葉大学ユニオン加入書

千葉大学ユニオン

議長 宮崎 紀郎 様

2004年 月 日

千葉大学ユニオンに加入します。

氏名： \_\_\_\_\_ 所属： \_\_\_\_\_

(連絡方法：職場か自宅かいずれかご都合のよいほうをお書きください。)

・ 職場：電話 \_\_\_\_\_ メールアドレス \_\_\_\_\_

・ 自宅：〒 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_ メールアドレス \_\_\_\_\_

■ この加入書は、FAX 020-4666-6229、または内線FAX 2307にお送りください。

### 【千葉大学ユニオン結成宣言】 (抜粋)

私達は、自らの生活を守り、そしてよりよき職場と大学を創るために、本日、新しい労働組合「千葉大学ユニオン」を結成しました。この「千葉大学ユニオン」は、これまで千葉大学において組合活動を担ってきた千葉大学教職員組合と、組合に加入していなかった教職員が対等平等に協力し合って、新たに作り上げたものです。

皆さんご存知のように、今年4月の国立大学法人化以降、昼休み短縮、労働時間の延長と賃金の実質的切り下げが起り、サービス残業の実態も改善されたとはいえない状況です。さらに、雇用、賃金、昇格など生活にかかわる基本的条件について不安が広がっています。そればかりではありません。学科、専攻などの現場では、今年度予算配分が最大40%程度削減されるような事態も出現し、仕事が継続できるかどうか危ぶまれているところも数多く生まれています。もし、事態をこのまま放置するならば、賃金切り下げと解雇による人件費削減が確実に起こるのではないのでしょうか。それは、大学の教職員が生き生きと働く条件を奪い、私達が発展させたいと願い、努力してきた千葉大学の崩壊を招きます。

このようなことにならないために私達ができる方法は、しかも、憲法に保証された方法は、労働組合による運動です。労働組合は、人が人として生き生きと不安なく仕事ができる条件を上げることによって、最終的には社会の豊かな発展と進歩を目指します。

本日結成された「千葉大学ユニオン」は暫定規約の下、当面10支部で出発しますが、まだまだ組織も不十分です。最後に私達は、結成大会の名において、全学の教職員の皆さんに以下のことを訴えます。

1. 千葉大学で働く全ての教職員の皆さん！「千葉大学ユニオン」に加入し、一緒に力を合わせましょう。
2. 全ての職場、職域に「千葉大学ユニオン」の組織を作り、「千葉大学ユニオン」第1回大会に合流しましょう。

2004年7月22日